

“ふるさとを愛し、夢に向かって たくましく生きる子ども”



広野っ子



酒田市立広野小学校便り

令和3年12月15日

2学期をふり返って

1年間で最も長い2学期もそうすぐ終了です。毎時間の授業の終わりに、子どもたちは「ふりかえり」を行って学習をより確実なものにしているので、私もここで2学期のふりかえりをいたします。2学期の始業式で、マーティン・ルーサー・キング牧師のお話から、I have a dreamとして私の広野小学校に勤める者としての夢の話をしました。夢は三つあげました。それに即してふりかえります。

一つ目は「世界のことにどんどん興味を持ち、広野に、あるいは酒田に住みながら世界とつながって活躍する人がたくさん生まれる夢」です。これはプロジェクト委員会が中心になって全校で取り組んだ「クローズプロジェクト」や5、6年生がJICAの加藤隆一氏や小野玲氏に教えていただき、アフリカについて学んだことによりかなり実現に近づきました。クローズプロジェクトではコロナ禍で服を集める方法が制限される中、たくさん子ども服が集まりました。子どもたちの関心の高さがわかります。また、ポプラ発表会での広野の良さの紹介や、米作りについての発表、太鼓や人形芝居の継承も、地元を知り外に発信していく大きな提案だったように思います。



二つ目は「広野小学校の一人一人が自分の考えをみんなに伝わる言葉で上手に伝え、聞く方がそれをしっかり聞いて理解し合うようになる夢」でした。毎日の授業では、話し合う場面、議論をする場面が多く、それもタブレットを使ったりグループの形が様々だったり必要に応じて色々な形がみられます。話し合いや議論をかみ合ったものにするためには相手の話をしっかり聞く姿勢が大切です。各学年の発達段階に応じて聞く姿勢がどんどん育ってきているように思います。相手の話をし

かりと聞くことができなければ自分の考えを伝えることはできないわけですから、聞く姿勢が育っていることは、かみ合った話し合いを展開することでお互いをより理解し自分の考えを相手に伝えるための大きな力です。また、ポプラ発表会での1年生の劇では大きな声で伝えることの大切さを再確認しました。ステージの上で大きな声で堂々と発表したり演技したりすることは、相手に伝える大きな武器になりそうです。

三つ目は「広野小学校の各学級の中に何人かずつ、英語で外国の人と普通にやりとりができる人がいるようになる夢」でした。昨年度から、ALTの先生との英語での授業を見ていけばそれは遠いことではないように思っていました。それが今年度のポプラ発表会での3年生の英語での劇を見たとき

もうすでに、その状況は出来上がっていることを確信しました。たくさんの単語を覚え、表現力を上乘せして身体全体でみんなに伝えることができているのですから、英語ペラペラの基礎はもうできているのだと思います。これからが楽しみです。3年生以外でも、ALTの先生に積極的に英語で話しかけたり、授業中の先生方の英語の問いかけに正確に答えたりしています。英語が好きな子どもが多いようです。中学校に行っても英語好きが持続するように、これからも力をつけていきたいところです。



終業式でも子どもたちに同じような話をしますが、今学期学習したことを年末年始休業中にしっかりと復習して力をつけるとともに、おうちの手伝いもいつも以上にがんばって充実した休みを過ごしてほしいものです。夜間や休日、閉庁時の緊急連絡は、4月に番号をお知らせした校長か教頭の携帯電話までお願いします。

地域の皆様に感謝

12月2日に常盤会の皆様より、段ボール3箱分の雑巾をご寄付いただきました。子どもたちが屋に取り組む校内の清掃は大切な体験学習の時間です。掃除の仕方そのものの学習はもちろんですが、みんなのために学校をきれいにすることで奉仕の心を学び、縦割り清掃の中でリーダーとフォロワーのあり方や協力することの大切さを学びます。雑巾がけは大変な作業ではありますが、そこからたくさんのことを学び成長していくことができます。ありがとうございます。いただいた雑巾は大切に使用させていただきます。

12月7日には、「地域の先生に感謝する会」を開催し、先生方にご来校いただき感謝のメッセージをお贈りいたしました。本校では、各学年の授業やクラブ活動等でたくさんの地域の先生のお世話になっています。どれも学校だけでは指導できない内容ばかりで、本当に助かっております。新しい学習指導要領では「社会に開かれた教育課程」という言葉が示すように、地域社会と学校の一層の連携が重視されています。広野小の学校教育目標は「ふるさとを愛し…」から始まります。広野のことをよく知り、広野にしっかりと軸足を置きながら世界に目を向ける子どもを育てるという意味だと捉えています。地域の皆様に学校の教育活動のねらいをご理解いただき、そのうえで学習を支えていただいていることは、まさに「社会に開かれた教育課程」だと思います。心強い限りです。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

1月のおもな予定

感染状況等により変更の場合もあります

11日	3学期始業式	17日	なわとび強調週間(～28日)
12日	書き初め大会	18日	登校班リーダー会・PTA正副会長会
13日	スケート教室(5・6年)	25日	新入学児体験入学・保護者説明会
14日	スケート教室(3・4年)	27日	なわとび集会
17日	校内書き初め展(～21日)	28日	学校評議員会

今回は1月15日に発行いたします。